

第8回 高槻・山崎出張所(大阪府域)管内河川レンジャー運営会議

日時:平成21年8月5日(水)14:00~16:00

場所:淀川管内河川レンジャー中央流域センター2階多目的ホール

議事要旨

1.開会

(1)開会の挨拶

地元見識者3名の委員のかたがたへ淀川河川事務所所長よりの委嘱状が手渡された。

(2)出席委員の氏名確認と会議の成立が確認された(要領第8条15項)。

(3)配付資料を確認。

2.新委員の紹介

(1)委員全員の自己紹介

・新しい方が就任された地元見識者、自治体の順で自己紹介を行った。

3.代表者の選出についての審議。

- ・「淀川管内河川レンジャー(試行)運営要領」第38条7項における運営会議代表者選出の手続きについて事務局から説明を行った。
- ・立候補者の確認を行ったが、立候補の意志が確認できなかったため、推薦者の確認を行った結果、桑山委員より日笠委員を推薦する旨の発言があった。
- ・事務局は委員全員の拍手により承認を確認し、日笠委員に運営会議代表就任の了解を取り、代表者としての挨拶を願った。
- ・代表者日笠委員の就任挨拶の後、議事進行は代表者に交代した。

4.運営会議の役割と位置づけおよびレンジャー選任の制度・基準、選任状況についての報告。

(1)資料-1 運営要領による説明を行った。

- ・説明の冒頭で事務局が代表者に代わって本運営会議を招集した経緯について説明を行った。
- ・運営要領「第4章 河川レンジャー運営会議」に基づき、運営会議の役割、構成、組織、運営ほかについて事務局から説明をした。

(2)資料-2 展開計画(案)による説明

- ・平成21年度高槻・山崎(大阪府域)管内の新規募集予定は摂津市域に1名、島本町域に1名としていること。来る8月29日の河川レンジャー代表者会議にて今年度応募者のレンジャー審査が行われ、新規レンジャーが決定されることの報告を行った。

(3)質疑応答

・梅本委員からレンジャー申し込み者の条件について質問があったので、事務局は運営要領12条をもとにした資格条件と、淀川発見講座と養成講座のすべてを受講

することが条件であることを説明した。

5.各レンジャーからの今年度活動計画の報告。

(1)レンジャー5名より報告があった。なお酒井レンジャーは早期退席のため、松岡センターレンジャーが説明を代行した。

(2)質疑応答

- ・水無瀬委員より委員リストの誤植について指摘があり、事務局は確認し、修正することを約束した。
- ・梅本委員より、吉川レンジャーの計画「水辺百景」について協力の申し出があった。さらに予算化は難しいが、レンジャー活動の紹介はできるとの発言があった。
- ・日笠代表より9月19日に大阪工大主催のネイチャーバンド講習、水無瀬委員より8月22日から10月12日まで開催される水都大阪2009のうち、9月12日からの水辺ウォーキングへのレンジャー活動の併催あるいは連携について照会があった。

事務局は、水無瀬委員のご提案のうち、レンジャーとして水都大阪2009への参加予定している9月19・20日の活動計画について報告した。

- ・高木委員(山崎出張所長)から、河川敷に生えたヤナギ類の伐採計画に伴う廃材処分の方法について、コストのかからない提案を募集している旨の発言があった。委員からまな板、お箸、薪にするなどのアイデアが出されたが結論には至っていない。

6.今後のスケジュール

(1)事務局から資料-4 今後のスケジュールについて説明された。

- ・今年度4月以降の新体制として、旧年度の推薦委員会と検討委員会を整理統合して代表者会議がスタートし、会議メンバーには河川レンジャー代表者5名が新たに加わったこと、今年度講座参加者の概要などが報告された。

7.閉会のあいさつ

- ・とどこおりなく閉会の運びとなった。

(当日会議のようす)



地元見識者3委員への委任状手渡し



運営会議代表者日笠氏の就任あいさ

(以上)